各種計画評価シート　　No. ３７

主管課：係名	下水道課　：　管理係
計画名称	昭和町公共下水道経営戦略
策定の趣旨 （目　的）	下水道事業の健全で安定した継続的な事業経営と経営基盤強化を図ることを目的とする。
計画期間 〔策定年月日〕	令和３年度～令和１２年度 〔令和３年２月策定〕
総合計画、法令等の位置づけ	・策定の根拠となるもの 総務省の要請・ガイドライン
計画の概要	・主な内容（特徴、予算、その他） 現状分析、基本方針、投資・財政計画、効率化・経営合理化の取組を定め、経営戦略の事後検証及び更新（改定）を行う。 ・計画策定体制（計画を策定した組織・機関とプロセス） 下水道課 ・策定時の町民意見聴取手法 町のホームページに公表 ・計画推進体制（計画を推進する組織・機関とそのプロセス） 下水道課 経営の基本方針 ①事業計画に基づく着実な事業推進に努める。 ②水洗化率の向上を図る。 ③下水道整備の効率的な維持・管理・修繕に努める。 ・目標設定の有無（数値目標の有無） 令和３年度を初年度とし、10 年後の令和１２年度を最終年度とし、毎年度の進捗管理行い、概ね 5 年ごとに見直しを行う。 ・評価方法 総務省の公表している決算状況や経営指標を活用し、行政規模が同規模などの類似団体との経営比較を行い、経営状態を評価する。

主な施策と進捗状況	進捗状況（令和７年度末現在） 令和７年度（令和８年２月）に、令和２年度策定の昭和町公共下水道事業経営戦略を改定した（計画年度：令和８年度～令和１７年度）。 使用料等については、新規整備により水洗化人口の増加に伴い、今後も年間有収水量と使用料金の増加が見込まれており、使用料単価を据え置いたとしても、経営目標の経費回収率９０%以上維持は見込まれているが、毎年度のモニタリングを通じて下水道料金の在り方は定期的に検討を行う。
未執行の施策と執行できない理由 〔課題 A〕	
今後の計画の進め方 〔課題 A の解決策〕	
総合的な自己評価	**計画全体の総合評価　〈　A　評価〉** ランク分け　A＝達成できた　B＝概ね達成できた　C＝一部達成できた　D＝ほとんど達成できていない **※上記評価となった理由** 昭和町公共下水道事業経営戦略を改定し、これまでの事業の評価と、これから（令和８年度から令和１７年度）の経営戦略の見直しを行った。

※参考資料がある場合は添付すること。